



第1号

令和3年4月30日

庄和すずらん幼稚園

新しく入園された皆さま、そして、進級された皆さま、おめでとうございます。この“保育だより”は、すずらん幼稚園の園運営や教育理念、教育内容、教育方法、そして具体的な実践を、皆さまに知っていただく一助として、思いつくままに発表させていただく欄を“保育随想”“幼稚園情報”として、園長が担当し、毎月一回を目安に配布させていただくものです。

保育随想

★ 気付き！

令和3年度の幼稚園生活が始まりました。在園していて進級した人、森のひろば保育園、緑の森保育園、その他の施設を卒園して来た人、そして、ご家庭で過ごして来て初めて幼稚園生活に入った人など、様々な経験と経緯の中で、子ども達の新しい生活がスタートいたしました。何と申しましても、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための措置として、国からも緊急事態宣言が発せられての生活は幼稚園内においても例外ではなく、四季折々の自然の変化に添っての活動も感染しないように、日々の生活も幼稚園内外の活動にも注意して行く一年に成ると思います。あるお医者さんが、このコロナ感染が収まるのは、2023年の末に成ることを予測されております。終息を待っての活動も思い描くところですが、成人の5倍も7倍もの速さで成長していると言われる幼児期の今を考えますと、私たちの役目を一層意識をもって環境づくりに努力して行くべきであろうと考えます。昨年度来の意識の中で、幼稚園に通う子ども達は感染している子はおりません。そして、その、お子さんと共に暮らし幼稚園に送り出すご家族も感染されていない方々であります。幼稚園内にはコロナは無いのであります。健康な子ども達と感染されていない保護者と先生で行う日々の活動や行事については、基本的な手洗いやうがいの励行を行い、この時期に必要なことを経験させて参りたいと思うのです。子ども達の生活をご覧に成って頂くとお分かりのように、いわゆる密の中で触れ合って育ちあう場面が、とても大事な生活様式であります。保育室内においても、歌で始まり歌で終わる幼稚園生活とまで言われるほど大きな声で皆で歌い、この時期の活動の、こいのぼり制作もお着替えも給食も触れ合いながらの毎日です。外の活動もボール遊びであったり、一緒に作り上げる砂場での遊び、そして冒険の森でのいろいろな遊びも自由に行えることがとても大事な生活に成ります。

4月からは幼稚園生活に慣れるという願いをもって子ども達にも関わり環境づくりをしているのですが、日々の一つ一つに子ども達は新しい発見をしています。生活の仕方にも自分と違う人との関りでも、そして何よりも遊びたい場所と遊びが見付かった時の喜びと発見は、次への生活に生かされているのです。そこには教えてもらうこともあるでしょうが、自分で発見し気付くことがあります。子ども達は一つ一つに自分流の発見や気付きを積み重ねているのです。教え込まれているのではないのです。沢山の気付きが生まれる環境を作る関りと役目を、この一年で実践して参りたいと思います。